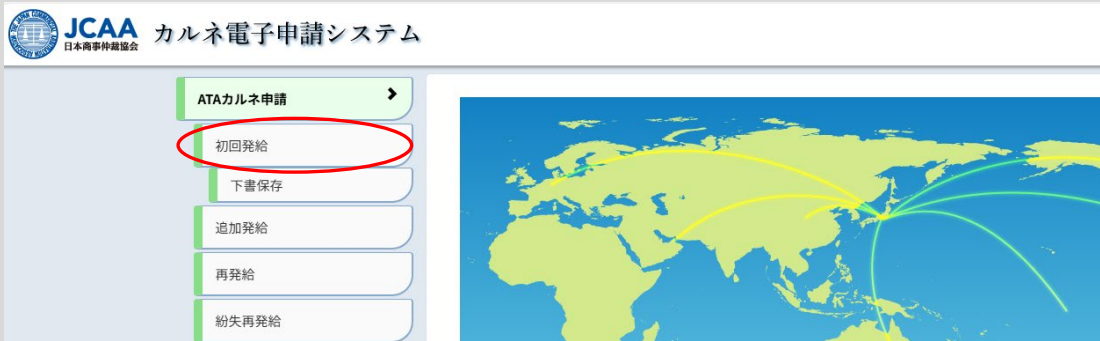


総合物品表入力方法と注意事項

カルネ電子申請システムにご自身のIDとPWでログインいただいた後、トップ画面左側メニューにある[ATAカルネ申請]または[SCC(台湾)カルネ申請]のいずれかを選択し、初回発給をクリックしてください。



その後の各画面に必要事項を入力/選択の上、STEP3まで進められましたら[総合物品表]入力画面になります。下記に従って、物品の詳細を入力してください。

1. 英文品名 型番、シリアル番号欄の入力方法

入力は英数字のみとなります。和文は使えません。(万一、一時輸入国税関の指示で英語以外の言語で品名を入力する場合は、英文も必ず併記してください。)

英文品名は正式名称で入力してください。(例：○ Digital Camera × Digicame)

物品の梱包物(楽器のケースなど)は原則入力不要です。カルネへの記載を希望する場合は入力してください。

1つの物品の記載内容が1行に収まらない場合は、図1の要領で英文品名の入力欄を広げ、1つのセルの中で改行しながら入力してください。(改行の際は、余白の行を入れないでください。行に余白があると、システムで入力終了と判断し、それ以降の入力が反映されません。)

【図1】

| 英文品名 | 型番 | シリアル番号 | 個数 | 単体正味重量 | 単価 | 原産国コード |
|-------------------------------|----|--------|----|--------|----|--------|
| 必ず英文で品名を記載してください。英文品名は改行できます。 | | | | | | |
| 重量単位 | | | | | | |
| 例：CAMERA XXXX123 S/N456789 | | | 個数 | 単体重量 | 単価 | 原産国コード |
| | | | 選択 | 該当国無し | | 🗑️ |

右隅をつかみ下に引くと
 英文品名入力欄を広げることができます

物品が2つ以上ある場合は、図2のように、[次の物品を入力]ボタンを押して入力欄を追加してください。
 (物品と物品の間には余白の行を入れないでください。)

【図2】

| 英文品名 | 型番 | シリアル番号 | 個数 | 単体正味重量 | 単価 | 原産国コード |
|--|----|--------|----|--------|----|--|
| 必ず英文で品名を記載してください。英文品名は改行できます。 | | | | | | |
| 重量単位 ▼ | | | | | | |
| 例：CAMERA XXXX123 S/N456789 | | | 個数 | 単体重量 | 単価 | 原産国コード |
| | | | | | | 選択 該当国無し |
| <div style="border: 2px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">次の物品を入力</div> ← 物品が2つ以上ある場合 このボタンを押して、次の物品の入力欄を追加してください。 | | | | | | <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block;">一括取り込み</div> |

型番等が同じでも、本体に個別のシリアル番号が振ってあるなど、区別がつくものについては、1 物品ずつ入力してください。

物品が set や pair の場合は、図3のように、英文品名欄にその単位を入力してください。

【図3】(set の物品の入力例)

| 英文品名 | 型番 | シリアル番号 | 個数 | 単体正味重量 | 単価 | 原産国コード |
|---|----|--------|----|--------|---------|--------|
| 必ず英文で品名を記載してください。英文品名は改行できます。 | | | | | | |
| kg ▼ | | | | | | |
| <div style="border: 2px solid red; padding: 2px;">WIRELESS RECEIVER and TRANSMITTER 1set</div> WIRELESS RECEIVER 01234 serial number 56789 TRANSMITTER 98765 serial number 01234 | | | 1 | 1 | 1000000 | JP |
| | | | | | | 選択 日本 |

ここに注意！

いくつかの物品を合わせて[set]表記にした場合、[set]内の一部のみの通関はできません。
 また、[set]内の一部が一時輸入国において盗難・紛失等の理由で再輸出できなかった場合には、[set]内のそれ以外の物品が再輸出できたとしても、[set]全体の価額に輸入税等が請求されます。

そのようなリスクを軽減するためには、図4のように、[set]の物品であっても 1 アイテムずつに分けて入力し、価額もそれぞれに割り振った単価で入力してください。

【図4】(set のリスクを軽減させる入力例)

| 英文品名 | 型番 | シリアル番号 | 個数 | 単体正味重量 | 単価 | 原産国コード |
|---|----|--------|----|--------|--------|--------|
| 必ず英文で品名を記載してください。英文品名は改行できます。 | | | | | | |
| kg ▼ | | | | | | |
| WIRELESS RECEIVER 01234 serial number 56789 | | | 1 | 0.7 | 700000 | JP |
| TRANSMITTER 98765 serial number 01234 | | | 1 | 0.3 | 300000 | JP |
| | | | | | | 選択 日本 |
| | | | | | | 選択 日本 |

2. 個数、単体正味重量、単価欄の入力方法

個数が1個の場合は個数欄に1を、全く同じ物品が複数ある場合は、個数欄にその合計数を入れてください。

【ここに注意！】

個数欄に複数の個数を入れた場合であっても、図5のように、[単体正味重量]と [単価]欄には**必ず1個分の重量、単価**を入れてください。

※単体正味重量欄や単価欄に、複数分の重量や価額を入力される事例が増えています。ご注意ください。

【図5】

| 英文品名 | 型番 | シリアル番号 | 個数 | 単体正味重量 | 単価 | 原産国コード |
|-------------------------------|----|--------|----|--------|----|--------|
| 必ず英文で品名を記載してください。英文品名は改行できます。 | | | | | | |
| 重量単位 | | | | | | |
| 例：CAMERA XXXX123 S/N456789 | | | 2 | | | |

物品が複数個ある場合
個数欄にその数を入力します

物品が複数個ある場合も、必ず1個分の正味重量と
単価を入れてください。

重量単位は、図6のように、プルダウンメニューから g、kg、t のいずれかを選択してください。それ以外の重量単位の記載を希望される場合は、重量欄は空欄にして、英文品名欄に入力してください。

なお、重量は梱包を含まない正味重量です。

【図6】

| 英文品名 | 型番 | シリアル番号 | 個数 | 単体正味重量 | 単価 | 原産国コード |
|-------------------------------|----|--------|----|--------|----|--------|
| 必ず英文で品名を記載してください。英文品名は改行できます。 | | | | | | |
| 重量単位 | | | | | | |
| 例：CAMERA XXXX123 S/N456789 | | | 2 | 50000 | JP | 選択 日本 |

重量単位を選択します。
小数点以下2桁まで入力できます。

同一の申請においては、すべての物品につき、同じ単位の重量を入力するか、全く入力しないかを統一してください。一部の物品の重量のみ入力したい場合や、それぞれの物品の重量単位が異なる場合は、重量欄ではなく、英文品名欄に入力してください。

重量欄は入力必須項目ではありませんが、重量を入れることでその物品の同一性の確認がしやすくなるメリットがあります。ただし、**スイス、ロシア**が申請国にある場合は、**必ず重量**を入力してください。

単価は、日本における販売価額(原価や卸値ではありません)を基準に、日本円で入力してください。

中古品の場合は、現在の価値(その物品を日本で販売するとしたらという価額)を入力できますが、古くても価値のある物品もあるため、過小評価にならないようにしてください。申請内容の審査時に過小評価と判断した場合は、申請をお受けできないことがあります。

3. 原産国コード欄の入力方法

物品の最終加工国を、図7のように英2文字の原産国コード(ISO 3166-1 ALPHA-2 コード)で入力してください。直接入力することも、リストから選択することもできます。(国名コードが不明の場合、空欄のままにしておくと、日本(JP)と見なされます。)

【図7】



4. 物品が多い場合の入力方法

物品が多い場合は、上記1~3のような直接入力ではなく、STEP3 の[一括取り込み]ボタンか、カルネサイトの[書類ダウンロード]ページにある「アップロード用の総合物品表ファイル」(Excel 形式)を使用して、システムにアップロードすることも可能です。

ただし、このファイルに下記のような操作をされますとエラーになりますのでご注意ください。

エラーになる原因の一例

- ・ヘッダーの項目名を変更する。(例えば、ヘッダーの「英文品名」を「品名」に変更する、など)
- ・ヘッダーの重量欄でプルダウンメニューを「未選択」のままで重量を入力する。
- ・個数、単価のセルを空白にしている。
- ・列、関数、図、表、ハイパーリンクなどを挿入したり、セルの統合をする。
- ・シート名を変更する。(ファイル名はご変更いただけます。)

5. 入力内容の確認方法

入力が終わりましたら、システム画面下部の[確認する]ボタンを押して、次ページの「2. 総合物品表の確認」画面で入力内容を確認してください。

この画面では、左端に新しく[品目番号]欄が追加され、物品ごとに自動的に品目番号が振られています。また、物品が複数の場合には、複数分の重量や価格が自動計算されて記載されています。この画面がカルネにそのまま印刷されることとなりますので、入力内容や重量、価額の合計等に誤りがないか、よく確認してください。

「2. 総合物品表の確認」画面から入力画面に戻りたいときは、システム画面下部の[修正]ボタンを押してください。

ここに注意！

システムを閉じる場合は、必ずシステム画面右上のログアウトボタンを使用してブラウザを閉じてください。ログアウトボタンを使用せずにブラウザを閉じてしまうと、2時間程度ログインや操作ができなくなりますのでご注意ください。